

やぶっちゃんの



# 明日も 晴れるかな

地域おこし協力隊  
奮闘記

Vol. 13

4月1日オープン!

## のまど間



### 「のまど間」の由来

場所を問わず、インターネット環境さえあればどこでも仕事ができる人を「ノマドワーカー」と言います。そして、このシェアハウスには土間があります。

「のまど」+「土間」で「のまど間」です。

昨秋、シェアハウスの候補物件募集をスタートさせて進めてきた企画、「田舎暮らし入門住宅「のまど間」」が、4月1日にオープンしました！

### シェアハウス「のまど間」

6室の個室と、誰もが利用できる共有スペースがあります。のまど間の魅力は、この共有スペースです。

日本古来の製法である三和土（たたき）土間に、大きな梁、壁一面の因州和紙、そして薪ストーブ。「地域の方々と気軽に交流ができる場を作りたい」。改修作業中にも作

### 「のまど間」を写真で紹介します

体験のワークショップを開催するなど、たくさんの方が関わって、この共有スペースは作りあげられました。靴を脱がず、気楽に中に入れるのも魅力です。



のまど間には、現在4人の入居者がいます。全員が町外から来た大山町初心者です。オープン以降、のまど間の共有スペースでは、集落の方を始め町内の方が、野菜や魚などをおすそ分けしてくださったり、一緒に食事づくりをしたりなど、入居者を交えた交流の輪が広がっています。

